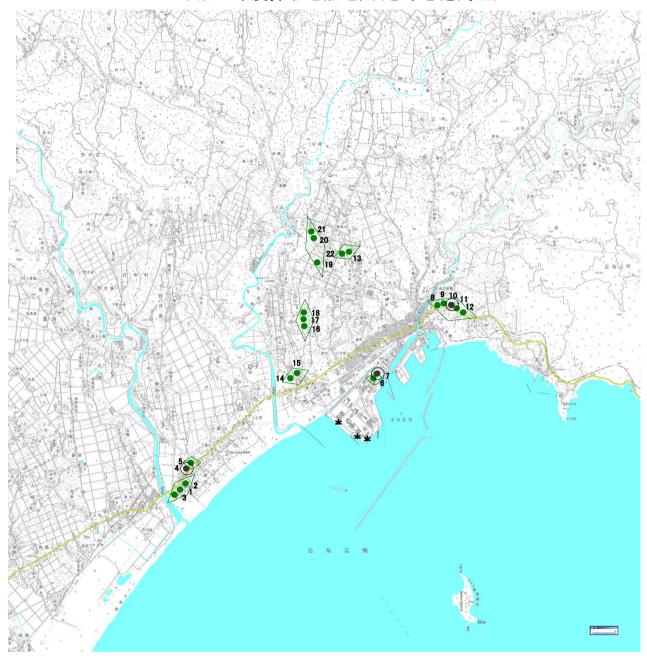
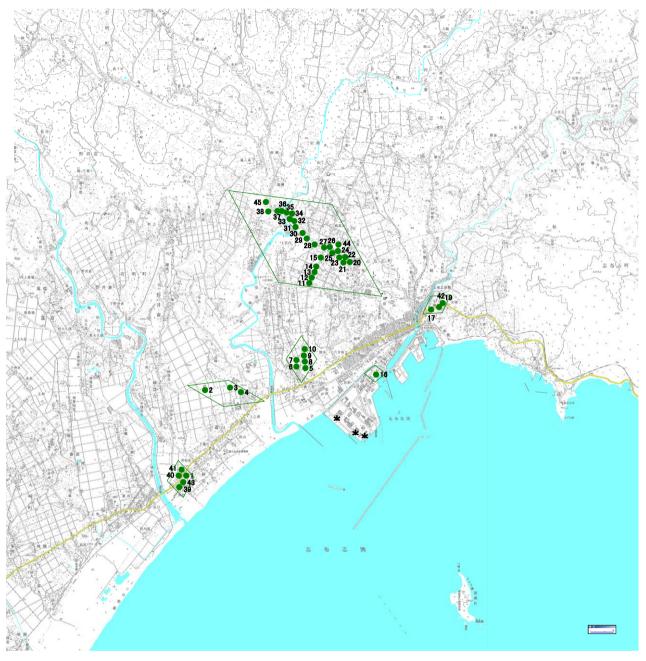
平成21年度採取地点地図(志布志港周辺)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第552号)

記号	採取内容(数字は地点番号)
	非遺伝子組換えセイヨウナタネ
	在来ナタネ
*	飼料用トウモロコシの陸揚地点

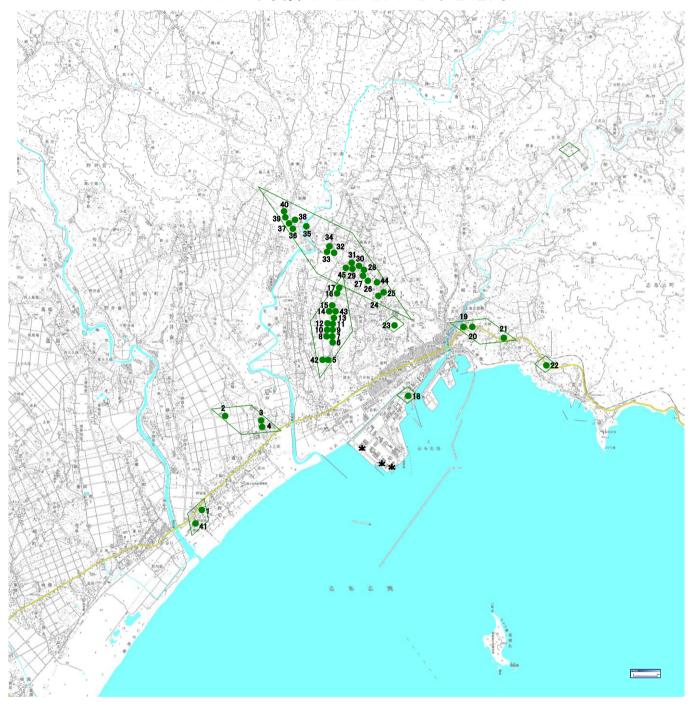
平成22年度採取地点地図(志布志港周辺)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第552号)

記号	採取内容(数字は地点番号)
	在来ナタネ
*	飼料用トウモロコシの陸揚地点

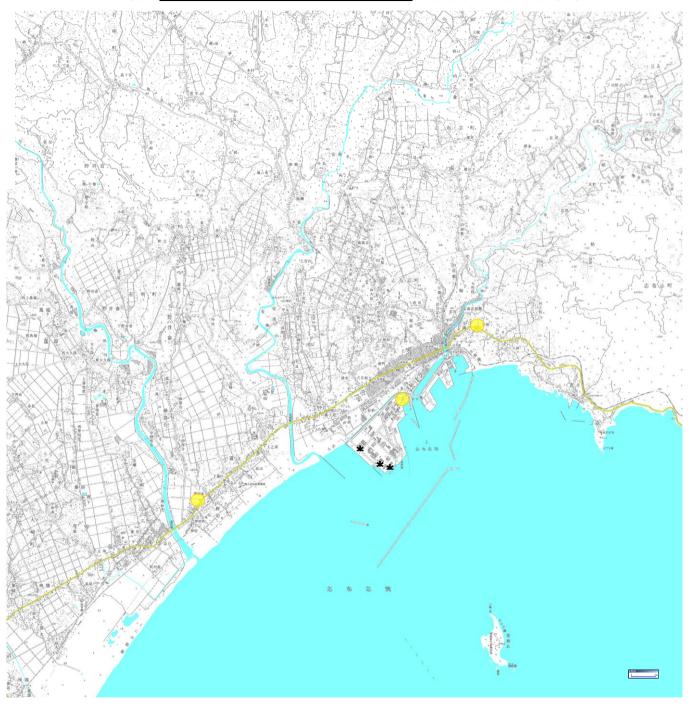
平成23年度採取地点地図(志布志港周辺)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第552号)

記号	採取内容(数字は地点番号)
	在来ナタネ
*	飼料用トウモロコシの陸揚地点

3ヵ年度のセイヨウナタネ(遺伝子組換えを含む)の分布状況(志布志港周辺)



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第552号)

枠	調査年度
- ' '	0.1 左座现本结用
	21年度調査結果
	22年度調査結果
	23年度調査結果

平成21年度のナタネ類の生育状況

	項目	セイヨウナタネ							カラシナ		在来ナタネ		ナタネ類合計	
	生育群落数			採取試料数			4L -/- 134	150 Th. = 16	4 724	155 75- = 15	生育群	1== == b	調査群	
		うち組 換え体			うち組換え体(注1)			生育群 落数	採取試 料数	生育群 落数	採取試 料数	落数計	採取試 料数計	落数計 (注3)
調査	対象地域		授ん体 (注1)		計(注2)	CP4EPSPS	PAT					(注3)		
1	釧路港周辺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	苫小牧港周辺	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
3	八戸港周辺	45	1	83	2	0	2	0	0	0	0	46	83	45
4	石巻港周辺	6	2	19	4	0	4	0	0	3	4	9	23	9
5	鹿島港周辺	31	0	75	0	0	0	4	12	0	0	52	87	35
6	千葉港周辺	13	8	15	10	6	4	2	2	1	1	45	18	16
7	横浜港周辺	9	0	11	0	0	0	12	25	3	4	34	40	24
8	清水港周辺	3	1	4	1	1	0	15	68	1	1	21	73	19
9	名古屋港周辺	9	2	20	1	1	0	16	33	3	9	45	62	27
10	四日市港周辺	38	26	52	29	14	15	3	3	0	0	51	55	41
11	大阪港周辺	1	0	1	0	0	0	19	69	0	0	20	70	20
12	神戸港周辺	10	3	17	3	1	2	18	91	4	15	44	123	32
13	水島港周辺	3	0	4	0	0	0	23	77	2	2	42	83	28
14	宇野港周辺	3	0	8	0	0	0	37	154	1	1	43	163	41
15	博多港周辺	42	27	59	30	13	18	3	5	0	0	63	64	45
16	戸畑港周辺	5	0	6	0	0	0	28	77	10	20	49	103	35
17	鹿児島港周辺	19	0	82	0	0	0	0	0	3	14	30	96	21
18	志布志港周辺	3	0	4	0	0	0	0	0	19	40	45	44	22
	計	241	70	461	80	36	45	180	616	50	111	640	1, 188	461

注1. 組換え体が検出されたのはセイヨウナタネのみで、カラシナ及び在来ナタネからは検出されていない。

注2. 1つの試料から「CP4EPSPS」と「PAT」の両方検出された個体も含む。

注3. 1つの調査地点に複数のナタネ類が生育している場合があるため、生育地点数の合計は、調査地点数の合計と一致しない場合がある。

平成22年度のナタネ類の生育状況

	頁目			セイヨ	ウナタネ			カラシナ		在来ナタネ		ナタネ類合計		
		生育郡	洋落数	数 採取試料数				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 	1-5-m-= h	ı∟ 11¥	155 FF = 1	生育群	15 m = 1	調査群 落数計
			うち組 換え体		うち	5組換え体(注1)	┃ 生育群 ┃ 採取試 ┃ ½ ┃ 落数 ┃ 料数 ┃		生育群 落数	採取試 料数	落数計	採取試 料数計	冷奴司 (注3)
調査対象地域			授ん体 (注1)		計(注2)	CP4EPSPS	PAT					(注3)		
1 釧路港周辺		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 苫小牧港周	辺	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2
3 八戸港周辺		39	2	65	2	1	2	0	0	0	0	39	65	39
4 石巻港周辺		3	0	6	0	0	0	6	13	0	0	9	19	9
5 鹿島港周辺		41	1	82	8	8	0	1	8	3	10	47	100	45
6 千葉港周辺		18	12	18	12	5	7	1	1	1	1	30	20	20
7 横浜港周辺		1	1	2	2	2	0	10	24	2	2	25	28	13
8 清水港周辺		7	3	11	3	3	0	21	116	0	0	32	127	28
9 名古屋港周	辺	22	3	47	5	1	4	18	59	5	33	45	139	45
10 四日市港周	辺	36	24	66	43	31	12	3	17	0	0	40	83	39
11 大阪港周辺		4	0	6	0	0	0	19	109	0	0	23	115	23
12 神戸港周辺		9	0	19	0	0	0	16	81	6	22	31	122	31
13 水島港周辺		2	0	4	0	0	0	26	150	2	6	32	160	30
14 宇野港周辺		0	0	0	0	0	0	25	128	1	8	29	136	26
15 博多港周辺		41	27	56	36	9	27	3	18	2	4	55	78	45
16 戸畑港周辺		3	0	3	0	0	0	32	130	16	59	39	192	38
17 鹿児島港周	辺	7	0	16	0	0	0	2	9	1	2	11	27	10
18 志布志港周	辺	0	0	0	0	0	0	0	0	45	129	52	129	45
計		235	74	403	112	61	52	183	863	84	276	541	1, 542	488

注1. 組換え体が検出されたのはセイヨウナタネのみで、カラシナ及び在来ナタネからは検出されていない。

注2. 1つの試料から「CP4EPSPS」と「PAT」の両方検出された個体も含む。

注3. 1つの調査地点に複数のナタネ類が生育している場合があるため、生育地点数の合計は、調査地点数の合計と一致しない場合がある。

平成23年度のナタネ類の生育状況

項目	セイヨウナタネ							カラシナ		⊦タネ	ナタネ類合計		
調査対象地域	生育郡	うち組 換え体			試料数 5組換え体(注1) CP4EPSPS PAT		生育群 落数	採取試 料数	生育群 落数	採取試 料数	生育群 落数計 (注3)	採取試 料数計 (注4)	調査群落数計
1 釧路港周辺	0	(注1)	0	āl (注2)	0 0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 苫小牧港周辺	10	8	18	9	5	4	0	-	0	0	10	18	10
3 八戸港周辺	9	0	27	0	0	0	0	0	0	0	9	27	9
4 石巻港周辺	_	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
5 鹿島港周辺	43	0	144	0	0	0	1	2	0	0	50	146	44
6 千葉港周辺	30	22	30	22	10	12	0	0	0	0	30	30	30
7 横浜港周辺	5	1	11	1	0	1	10	20	1	1	14	32	14
8 清水港周辺	0	0	0	0	0	0	24	88	1	1	28	89	26
9 名古屋港周辺	14	3	22	3	1	2	26			28	50	144	43
10 四日市港周辺	30	27	51	39	19	20	11	30	0	0	45	81	41
11 大阪港周辺	1	0	3	0	0	0	21	104	0	0	23	107	23
12 神戸港周辺	4	2	13	4	1	3	24	111	0	0	30	124	28
13 水島港周辺	2	0	5	0	0	0		146	0	0	38	151	33
14 宇野港周辺	1	1	1	1	1	0		166		0	34	167	32
15 博多港周辺	43	26	57	29	11	18		15	0	0	72	72	45
16 戸畑港周辺	16	0	60	0	0	0		151	12	21	46	232	44
17 鹿児島港周辺	15	0	72	0	0	0	2	11	1	6	19	89	18
18 志布志港周辺	0	0	0	0	0	0		0	45	244	50	244	45
計 >1 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	223	90	514	108	48	60	222	938	64	301	548	1, 753	485

- 注1. 組換え体が検出されたのはセイヨウナタネのみで、カラシナ及び在来ナタネからは検出されていない。
- 注2. 1つの試料から「CP4EPSPS」と「PAT」の両方検出された個体も含む。
- 注3. 1つの調査地点に複数のナタネ類が生育している場合があるため、生育地点数の合計は、調査地点数の合計と一致しない場合がある。
- 注4. 平成23年度は上記に記載のものの他、清水港で1地点1個体、大阪港で1地点3個体の同定不明個体があった。